



中村俊定文庫
文庫 18
62
2





意。媿。海。

ろの字部

鞍ク 硯ク 霧ク 霞ク 淚ク 志
 極ク 瓜ク 豆腐ク 火桶ク 三途川ク 竹
 笛ク 衣ク 袖ク 菜ク 榎実ク 物本ク 綴ク
 梅ク 御垣ク 心の香ク さそへク 心相攻ク の雪ク
 春立ク 山里ク の春ク 竹の園ク 丘ク の隅ク 心
 浦ク 高天ク の山ク か次ク に古
河内まゝ泉州とよ子

哥王思ひ出ていかげも有し



宇宙
深
歌

吟
つれく
燕石

虹
つばめの巢

花見
月見
志
賜
笑
風
記念

順礼
餞別
春
辞
世
比
丘
尼
記
念

馬子
追善
首
樵
夫
三
輪
衣
心

カ
夕
座
即
蟬
蛙
書
初

念
仏
中
山
踊
蛙
牛
涎
志
法
集

妙
咒
七
夕
占
牛
涎
志
法
集

雨
乞
夢
想
舟
公
家
田
植
了

餅
つ
き
神
樂
石
場
筑
石
引
住
吉

玉津嶋 遊女 琴 尺八 玉章

病のいゆる心 盲鶏の眼あきたる心

雨あつた心 鬼のやけらきし古交

寺あすく 盡しかそしことに及く

ちる子あはなつか程しめつらき作

喜あそび

海わたし 熟柿色鳥心 子フド 三つの浦あね

芦辺の雁 後戸の足陣 夢路のしか

足袋 野浪

靴 餅 短衣 栗 鉈 芥 板目

鶏 睡

○ 兎
○ 牛
○ 其
○ 盤
○ 漆
○ 後妻
○ 後
○ 卯の花

田鼠 五の
ふか草 床の山 宮城野
まの、入江
筆月 硯水入 馬
大日 天神 蠅 款引物 蠅 午子
花 極楽 蓮
氣力をきく、のほり
冬 碁盤目 流 蟹 瓜 吉野
山城 堂社 鴉 鷹 陣 衛
雷 天井 鼓 菓 板屋 雨
鐘 時鳥 玉川 垣 春を隔心

○ 調

○ 鬱 金 色
○ 獨 活
○ 洋 鳥
○ ツワ 刺
○ 空 蟬

詩 鷄 遊女 舟 順礼 比丘尼
馬かた ろすつく
たち花 北野花
風葉 香の物
童 頭 瘡 わひぬる身心
傷 蜂 犬 呼
矢 力うかい 墨 花の真
則 ろろせ貝といわぬ 身のなき貝と
いわ・まをいきたる貝をいふ
つせみ貝とソ子貝とありて

○うらまへ

浮氏物ゆゑて空際より今も花も
ある。—— 狩よる深草の山権太にた
こといかにちとけう

ひとへきぬ 留守の人 旅 状

尋常 かりにいらる時を ちかみき

紺や舟人 屏風

夜 倫方 ゆわりの空

佛前毛纏 花あしう 香たう

鬼 大豆 飼鳥 碁 きぬた

月 蹄 軍 小玉 童

○うらまへ
○うらまへ
○うらまへ
○うらまへ
○うらまへ

團

精 末

打 敷

うす 墨

うらまへ

○うらまへ
○うらまへ
○うらまへ

紙 花の陰 月 しくれ

草 智舟入 すまの午

仙人 後 天河 古夢心

茶 粉 鯛 菓

芝居の破れ 落城 去跡、花見

菊酒 笑を賜わの心 しち舟

とふらひ 十念 花の香

髪ゆふ 宮めくりの教来

穀 つあて 玉より

波 つみ 碁の又 網子 糸

○うらまへ
○うらまへ
○うらまへ

後 巻

打 越

打 家

○うらまへ
○うらまへ

右 往 左 往

請 比

印 球

査 徳

空 徳

打 墨

○ 打出

鬼の大豆 つかせめ 目ぬき 刀

膝ちくこくろきんといわ句はすすき

ち小はあすの付今いふぬ物とふつり

れとくろ女ん言の葉まるとほかりや

ちとふ句有とあまの女ん言付侍了

旅 款のいさめちん ちあしき人

道心 竹の筏

ちあし木 身 古 鳩 ち死の梅

合点 ちあし狂言 ちあしあい

○ うた、収
○ 顛 顛 顛
○ 顛 顛 顛

○ 辛 辛 辛
○ 北 北 北
○ 背 背 背
○ 見 見 見

○ 婦 疑

○ 理

ねあし人 つんほろ(の返り)

床 凡の侍 切火 ちあしすまわ 碓

山 北 狐 冬点 永観堂主ノ佛

餓 別 流人ノ歸 ちあしする人

たか 落武者 ちあしあすある心

りんきぬす人 夜 吉

出てこし 詔 ちあしハ何しあほししあ

田長 おほせぬさの引年 ちあしあすある

死 族 乱世ノ室 木 名 火 門

蕪物 御溝水ミカウミヅのほろりに埋とあり

あのか枝、巻こしし

時宜トキヨシ礼拝水鏡 物あし

かふす 遊女酒つと踊

うらちの中 氷砥石

隔あの中 ぼろそく 鞍

虎の似せ皮 錯の毛すわ

名所

宇治ウジ

橋ひの 椎ヒノキの本 あま巻アママキすわらぬ

やうらふあつや 浮舟 ちやうらふ

午習 夢みくすく 橋等の名其外其中のふ
々付し 常 つかひ舟 網代本 あ
てけとり等付合ふ

。浮田森 三のなわ 苗代水 五月雨

。浮嶋ウキシマ 富士丸 袖しほのふ

。辛津山 夢もく人かきぬ 一たの細道

夢路はゆきせ すすりる名にあらぬ
夕雲をくま 月あらし 油をとり

人の心を恨み 鳩鳩の海

。浮嶋

たをけりて 人の心 こやうすの磯

浦嶋 夏の夜の明々 夏の煙 田舎
 有衣懐 あまの羽衣 けり子

ゐの字部

井戸 石高 雪の下 桐 暮原
 印判 茶碗 路地 神系
 井筒 茶袋 仙洞 直宿
 猪 紋 業平心 みるかみ
 武名 祖師 あらじ

硫黄 鉄炮菓 花火 山中嶋
 堰 面山 夏きじり心 花の雪心
 威徳 孝行 天明王
 名所 山吹 蛙 玉藻かゝ 下帯
 猪井 志者か鳥 但しおと鳥も、ちとけり
 名 拾遺集にその習の鳥あり、作しう成かなと
 貞徳翁はつり 尻長鳥、書つしと翁のつり
 さ、原 嶋 有馬山 みる原
 井 磧山 流れ出る川 もへたつ川

の字部

野

鷹 鷹 鷹 陣 大 狼 首 矢

野

牛 馬 飼 旅 水 葦 礼 子 日 若 子

野

清 水 陣 下 矢 八 郎

野

狼 風 日 野 野

野

若 菜 古 野 心 筧 水 の ろ し

野

牛 馬 矢 ち り の 竹 の 心

野

樽 舟 竹 皮 古 壘 犬 猫

暴 風

狩 虫 之 かい 草 刈 涼 氏

鋸

お ぼ ぶ は かり の 袖 は 秋 の 空 に そ を と

軒

い へ ぶ わ た り の ろ り 多 し

糊

沉 香 茶 湯 の 炭 鳥 ノ サ カ 大 罪 人

乘

傘 柄 骨 蜂 巣 ほ し か ふ ろ う

除

ト 口 汁 封 文 蒲 細 工 お くら う

の 字

舟 車 馬 せ よ く ろ く く す し

の 字

垣 鼻 傾 城 薬 配 劑 曆

の 字

墨 す じ 髪 の わ せ め 包 丁 ツ カ ラ

のほろ 龍猿 月日 位塔 山舟
 尉火斗 さいめいのしは 紙子しむ 出陣時
 暖簾 見世 遊女
 呪祝 後妻 かけ目
 能く 雨乞 神交 葉 祝言 祈禱

名所

野中 清水 さし汲 泪 女郎花 昔つら
 野宮 琴のね 柳 有す川 しらゆあ
 野路 ゆくさき 遠き道 あられ
 野嶋 あま夜 乙女子 夕波 千鳥

おの字部

野上 あり枕 結お契 うくらす
 後瀬山 心の月 若しき道 しらゆあ

朧月夜 しくおれあし とよめる心

内侍 狩 恒氏 其折の心 三のに
 あらゆきのうたみ 草の原 こそさし
 のあま集付し
 草 其外 表露の所にけし

御成
箏
大根
太狼
折
桶
覆
帯
車
起伏

終門將幕
寶田馬屋
膾雜煮
暮原蹄原
扇
貝漆花
鳥羽鞍
神前雲
草花
兼雪
天人
返魂香
鏡
野老
石合
手本
骨
首
火
壁
茶
已
古
有

音
鬼
男
親
老
尾
舟
落

菩薩
旅
節介
蘇
碓柱
扇骨
馬
あし
留坊主
忍妻
力
藪
堀
天
女
東
方
野
老
石
合
玉
泉
坊
南
殿
山
石
竹
緒
の
結
月
年
心
指
疣
靴
猫
木
極
松
あ
の
草
十
心
あ
の
葉
月
あ
の
草
十
心

○ 小團卷 オタマキ
○ 沖吹風

軍月花瀧 瘡 カサリ 科人 トカシ セム 泪
鏡のね みねの 杉風 葉 ヤナ 魚 ウラ 鞠
冬 フユ 馬 ウマ 来 キ
苗代 ナエ モく 程 妖 マヤカシ 獄 ゴク の 古事

名所

○ 大内山
○ 大井川
○ 大原 オホハラ
○ 臆清水 オソク

郭公 雪 ユキ つる 月 ツキ ろろ 了 木 キ 隠 カクレ
鶴飼舟 流 ナガレ 紅葉 もみぢ 筏 いかだ る ハ セキ
神代の子 子規 シヅメ きす 山 ヤマ 杉風
心 ココロ ろろ かふ 月 大原 雪 ユキ 飛

○ 大 オホ 芝 シ 木 キ 杜 ツ

下草 老ぬる身 人 ヒト 頼 タノシ めなる 月

○ 大 オホ 男 ヲ 山

女郎花 ヨメガハ ナ ナ か カ かく 時 トキ 心 神 カミ の ノ きる 杖

○ 大 オホ 生 ナマ 浦 ウラ

山 ヤマ 極 キョク す ス の ノ し シ の ノ 布 フ 古 コ 伊 イ の ノ 野 ノ

○ 陪 オモ 膳 ノ 濱 ハマ

下草 友 トモ 4 鳥 トリ 数 カズ な ナ り リ す ス なる ル 身

○ 大 オホ 江 エ 山
○ 大 オホ 嶋 シマ 川
○ 鬼 オニ 川

あまの アマノ ひ ヒ つ ツ き
時 トキ を 鏡 カガミ の ノ か カ ぎ ギ 吾 オレ の ノ 身 ミ 時 トキ 矣
生 ナマ 野 ノ の ノ 道 ミチ 夏 ナツ 草 クサ 乎
け ケ や ヤ 舟 フネ あ ア ま マ 舟 フネ 離 ワカレ の ノ 汐 シ 風 カゼ
了 マタ た タ か カ た タ 人 ヒト 水 ミヅ 沫 ウメ ほ ホ た タ る ル 山 ヤマ 吹 フク

尾駁市牧野 つを絶るこま

くの字部

雲 紙龍 ほろち 標 縮葉 花

官 妄 靴 箱の緒つくる 産 歌 出家

九 和 哥 極 栗 左か、国の所 將 基 かるた ついみ

位 年 双六 かるた 鳥部 野の犬 古心

皇 居 芳 野 賀 名 生 凡 帳 ます

藏 入 次 馬 社 而 末 室

會 緒 道 基 哥

公 神 前 祇 園 会 とかのせんさく

董 合 渡 藤 人 まう

栗 馬ノ毛 ゆり物 餅 鱈

孔 雀 あり日 明王 経

柔 山 雀 猫 盆 足 木の色付

胡 飛 カイコ 中 同 ヤシ 杖 枕

車 廻 火 供 功 香 管 響 具
 文 燭 養 徳 徳 足

佛 人 形 糸
 人 商 虫 けいせい
 錯 吹 葉 天をうかいかおといふ心
 牛 馬 免 鳥 鷗 時鳥 長良 鞠
 池 意の文
 堂 塔 橋 箸 首 涼氏 市
 印 先 不動 墓 さくら心
 謀 反 子るまひ 子
 土 圭 番 匠 墨 井 戸 糸 文
 座 車 海 起 手 汐 印 炭 葉 水

菓 葛 縹 草 朽 木
 葉 葛 縹 草 朽 木
 手 竹

羽 蟻 付 外 テ キ ヤ 蛇 毒 人 心
 苗 代 塚 ヲ 埋 子 共 明 瘡 庵
 珠 教 あ 叔 の 手 わ く わ た 本 物 不
 袴 団 子 腋 や み 色 天 心 公 羽 心
 鉄 炮 ツ ホ 茶 入 寺 酒 入 湯 之 日 仙 人
 縁 格 子
 蛸 鳶 植 込 待 人 の 束 へ 子
 ハ ヲ 橋 灯 臺 物 思 心
 油 餅 物 サ 心 しゃ ち ほ こ
 鉄 さ し 心 馬 心

○ 櫛ハシ
靴ハシ

○ 釘

○ 口惜クソク
藥師クソク

火花石 百合ハク 祇園會 戸鳥羽

揚灯笼 定ビシ 狩

蛇ヘビ 柿カキ 十トウ 柱ハシ 香カ 母衣ハハ 田樂ウタガタ

幕カキ 幣ハテ 馬ウマ 風呂カゼ 上ウリ

瓦カ ニニケケ 門カド 忍ニビビセセ 神木

咒クサ 疎ス 鉄テツ 花入ハナ 千チのノこコひ

哥カ 清キヨのノ死シすス 異見イをオさサかカぬ

馬陣ウマ 丹波タニ ぐグすスみミたタとトおオいイこ

とトうウちチのノ身ミのノけケはハにニ去ク祥セウ天テン女ニョ

をオ思オモひヒかカんンとトすスれレはハほホけケつツきキくクす

○ 口走クハシ

○ 狂キヤウ 臥ヘ

○ 靴カウ 臥ヘ

○ 比ヒ 都ツ

○ 崩クニ 都ツ

○ 不フ 潜セン
朽ク

しかうんと有はくすちとふ心こ

神託カム 物モノつツきキ 鉄テツ

傾城カウ 醉スイ 弓ユウ 祥セウ 能ネ 馬ウマ 若ニギ 衆シュウ

古コ 筆ヒツ 鼓コ 皮ヒ 老人ロウ 旅リョ 長陣チャウ

馬ウマ 張チヤウ 知チ 惠ヱ 横ヨウ 根ネ ちチうウ 分ブン 髪ハミ

馬ウマ 諷フウ 意イとトつツくク心シン

將シャウ 碁キ 碁キ 行コウ 義ギ 山サン 岸キ 築ヤキ

すスまマふフ 能ネ 石シ 垣ケン 川カハ ヨヨケケ

水スイ 鳥トウ 戸コ からカラ くク 小コ なナ 井イ のノ 邊ヘ にニ

名ナ 土ツ 名ナ 後コ 寺ジ のノ 總ソウ

口子 クチコ させり
 管子 カンズ 唐人
 位望 イザシ 哥ヨム
 ウツ植 腫物 シモノ かゝやく
 冬布 フキ 御節會
 つけさし ツケサシ 木実 キノミ 猿

名所
 鞍馬 アサマ 里染
 暗部山 アノベヤマ 栴花
 雲梯 クモハシ 花の雪
 久米路橋 クメヂ 夜契
 位山 イザヤマ 紫雲
 黒髮山 クロヘ 木の下露
 道 ミチ にまふ人
 短夜 ミダヨ 時鳥
 紅葉散 アキハ あふち
 絶了中 ツツ わりさし心
 飯了 イハ 道一 ミチ 下 シノ は
 推葉 シノ

能野 ノノ 浦のはまゆふ 神くら山 すす分道
 草香江 クサカ 田露 千代にやく
 黒戸濱 クロド まとろまて 見る秋の月 かのまきな
 ことせさせ玉お所に取なすし

やのり子部

山
 世といふ人 作り庭 狹園會 芋
 もかすい 腰 ウタ 髪 カミ のわけ 冬 フユ すき スキ 時 トキ
 秀 ヒメ 人 ヒト 獵人 リョウジン 美童 ミドウ 塵 チリ 金 カネ 城 シロ

○ 矢 倉
○ 屋 形
○ 山 隘
○ 柳 葉
○ 藜 枝
○ 揚 枝
○ 錯 木
○ 寄 木

火 燧 象 鬘 門 鉄 炮
舟 市 鷹 の 尾 二 目 牙
追 は き 陣 取 水 忌 の 袖
膏 藥 組 樽 腰 箱 餞 別 清 水
鮭 樽
力 橋 葉 師 蛇 鳥 目 羊 心
八 幡 宮 御 衣 色
若 象 墨 齒 茶 葉 子
藝 柄 願 鉈 戸 煎 戸 水
源 氏 ね 子 星 下 の 梅

○ 矢 知
○ や 矢
○ 病 矢
○ 山 伏

○ 瘦

車 玉 年 石 割 賀 亥
松 巻 意 子 わ 子 子
猫 鷹 六 尺 草
哥 本 の 葉 牛 馬
草 梶 原 紋 懸 物 かけ 巻
猪 八 幡 侍 祇 園 會 十 三 ころも の 大 将
高 野 に こ 山 伏 に あ び て 飛 鳥 井 の ひ め 君
の ゆ く 点 と い ぬ ろ し 心 義 隆 部 為
の 心 ち と け 了 天 狗 天 狗 付 心
ヤ 原 恵 小 僧 馬 揮 食 夏

〇 山名所
 〇 山立
 〇 大和
 〇 破
 〇 夜遊
 〇 姪
 〇 薬研

寛の草木 岩根の松 音羽川
 風のけせと 夢戒 法衣 五帝
 哥竹撫子 物流 柿
 夕すみ すみかすの煙 松於雉のうす
 堀 つば
 うつぼ 午かひの虎 すいめ子心
 虫えらむ 月見
 牛法師 瘡松 草花 無孔子
 風のく大 猫かき つまの呂守 左心

〇 八幡
 〇 山田原
 〇 八橋
 〇 野洲河原
 〇 山井
 〇 矢野
 〇 大和
 〇 八塔
 〇 矢野神山

さかかくみね 鳩の杖 美代の松風
 時多 杉の村立 神風 さすく
 唐衣 物息 左ひこらし 住果め才
 みあみの嶽 駒うすわろす 旅人
 あかてわかろく人 花の籠 夏とろし
 すきき 淡茅 しか あら乳山
 明石戸 くもる泪 月 沖津牙子
 紅葉 時雨
 鷹 梓弓 つまかくすしが

まの字部

籬マカキ

糸マサ

真マサ

曲マカ

忘マカ

松マカ

時マカ

扉マカ

瓜マカ

菊マカ

嶋マカ

すの子

瀧マカ

聖マカ

鞆マカ

甲子マカ

釋マカ

七夕マカ

スス

砂

花マカ

神マカ

前マカ

蛤マカ

馬マカ

刀マカ

落マカ

勾

大マカ

牛マカ

房マカ

皇マカ

居マカ

やすマカ

かマカ

物マカ

鞍マカ

骨マカ

采マカ

螺マカ

茨マカ

心マカ

年マカ

乘マカ

物マカ

學マカ

処マカ

文マカ

倉マカ

ヤマカ

傘マカ

年マカ

真マカ

飼マカ

付マカ

鷄マカ

繪

底マカ

園マカ

山マカ

臺マカ

橋マカ

懸マカ

打マカ

大豆

猿

馬

鳩マカ

名マカ

月マカ

節マカ

分マカ

左マカ

駿

鉄

炮

風

車

手

足

幕

宵

猫

あマカ

子マカ

豹

陣

場

爪

戸

野

懸

有

馬

場

舞

臺

易マカ

士マカ

のマカ

あマカ

茶

礼

地

柱

經

馬

筆

寺

とマカ

うマカ

あマカ

屏

風

故

屋

香

炉

膝

胎

年マカ

草

箴

物

狂

刀

肌

鳥

巢

糸

端

午マカ

心

つマカ

をマカ

堂

塔

百

姓

取

取

取

取

取

〇 繼子
 〇 鉄
 〇 肩
 〇 眞名
 〇 舞
 〇 目下
 〇 前後
 〇 兎
 〇 癩

糊あしの行水石寺の左子
 役行者花の軍心
 藏戸龜蛤
 字カツホ
 燕目遊女
 猿田螺
 的矢松か枝い
 山鶴
 疣イモろ
 布機
 軍下知すまきのほ
 源氏
 柳姫氏山分
 伊勢物河心
 見蝶鳥
 羽子ツク
 静ゆや寺
 木植
 やミめ
 しやリリ

〇 前
 〇 所
 〇 名
 〇 嶺

夕顔の花あらせ 左おにふにすくて
 せらとこと扇とちてわらなのま
 ねきけり知るとし了
 勝借春門外川 瀬がみ 碁心
 源氏桐つぼにあまたのくくとまささ
 せまわり隙ありらるあなるまあらる心
 袴花富田市
 河風の夜寒 衣らう 舟よらお

○ 真野和

白管 萩原 はやま

継橋ワキ

小笠原の笠 菅祝スガノイワ 石橋津毛 継橋入江

鶴 冬栲の尾 紀右人の伴ワキ 菅原右

○ 梅雄山メヒコ

宇治川 茶 石のぬきく時を

○ 梅尾

年年の蛇 石とまきぬ 扇を祈る

○ 卷向

山かつら あやみ あはゆき 時を

○ 待兼山

時を よまこころ 夜半の粟

○ 益田池

根草 波祝 思わぬ

○ 待乳

いほさき 前川 念とふ

○ 待山

露 千代の石あし 氷室

○ 萩嶋

芦田づ 菅や 月 汐くむ

○ 萩嶋

塩かま 菅 実右にひき

○ 萩嶋

ゆあるさ 汐やく

○ 萩嶋

さよ姫 石れあさ しろこし舟

○ 萩嶋

しが わすれ貝 五月やみ

けせ字部

○ 乾ケン

坤コン 壺中ウツナカ 志 雉 狐の声

○ 消シユ

肝カン 火奉 消 帳 灯トウ 舌ゼツ 古今コキン

。ケフリタシ
。突
。芥子
。歎
。劍
。蜻蛉
。刺物
。化粧
。警固
。傾城

キセシ 臥筆 枕香炉 鉄炮
鹿子 山坊主 蒲粉 糸巻草 護六
御階 雲 仙神前 ねんしの脛
弥陀 不動 龍尾 南電人 カルタ脛
足 鏡 魁 醉 醬草 菱
やねの端 つぐみ
鹿茸 鯉 箸 昔蒲甲 鬘
猫 部屋 文 筆 姫瓜
奈 踊車 嫁入 舟 茶礼
室 江戸 神崎 三嶋 江

。系
。鏡子
。胎息
。解胎
。理胎
。狂胎
。名所
。狹布
。気色
。気比浦

武家 公家 源氏
筆カミ うつし物 手足にくぬの立心
夕涼 乗物 寄うもの
罪 衣 宝還、久
結 手にとほのし文字
酒 恋 子をうしきあ
錦木 細布 ちんぎょ ちんぎょ
あねのあけぬ恋
夕涼 紅葉 下葉 緑
けいひの浦 よろよろうらぬとくくへん

〇 覆 懷 奉 〇 笛 附 〇 踏 防 振 〇
 面 行 齏 舞

敵 雨ノ水際 神子ノ鈴子
 蛤 麩 風 雨 川
 敵 法紙ツクル 鳥ノトマリキ 鞆
 韻字 鮎 落花 碓 軒地 馬
 皮柄 黒木 狸 狐 蚊 瘰癧
 雲雀 維 席 麥 兮 咽 鼻 キユリ
 國 栖 翁 神樂 清 経 教 盛
 酒 腰 市 舟 町 山 納 戸 善 請 江
 乳 香 飲 子 山 白 袋
 節 季 候 女 采 掛 猿 名 踊 子

〇 吹 蒲 〇 藤 〇 古 風
 上 菴 〇 寔 呂

吹 彼 城 風ノスカシ 全銀
 上 菴 山 ほととぎす 中 嶋 古 心
 藤 粟 瓶 酒 石 心
 古 神樂 鈴子 鳥 井ノ 雪
 風 茶 湯 塗 師 禪 寺 伊 也 伴 成
 寔 網 子 下 地 煮 袴 衣 池

ふの部

リもか 姿 向 向 と け ち 了 式
 万葉 一 万 一 千 一 百 一 十 一 二

振令髪 柳 狸々 馬 サイ
 界 鴉 劍 地調 女 齒
 古 御 (咬) 鷹 婦 兎 巾 也 芥 柄 心
 富 貴 神 農 牡丹 金山 舟 子 都 域 下
 臥 毫 筆 秘 法 佛 檀 髮 悅 鳥 籠 の 心 に も と
 り あ ず け し 雀 子 を い め き が に か し つ づ
 臥 毫 の 中 に こ め つ づ 物 を と ち 茶 案 の 巻
 子 々 し ち 又 人 待 ち を は っ ち ち 人 ち
 き め く の あ つ こ なる こ あ ぼ い なる こ に
 ち ち ち 今 昔 計 や と 待 け け 柳 ち

藤 園
 史 雄 乘 懸 の 馬 の 物
 や い と 冬 鉛 辛 蝶 栄 原 腫 物
 鷹 馬 犬 猫 毛 源 氏 蓬 毛 の 病 に
 入 玉 小 と ち 馬 の 鞭 日 て 秀 ち ち け ち せ
 ち ち ち ち ち ち

舟 五 倍 子 訓 子
 酒 水 馬 銚 月 標 年 鴉 か ち
 本 の 葉 傾 城 節 ち ね ち ち 旅

と 第 本 の 巻 ち ち ち ち
 者 思 的 泪 折 殺 屏 几

海 薙

白土 締めは了
紅粉 かね付
灸ラロス 絵
めのはら
天花菜 きれくす

夫婦

史吹竹 六儀心
座禪 考 障子 鏡心
矢 一向宗 志暇 占 鷹 鷹 犬 猿 旅
花下 山口 里 入 戸 角 戸 四 辻
天狗 軟 母子 遊行 吹 礼 アダゴ

袋

茶 入 数 珠 占 昇 鏡 銭 傘 乞 食
大 刀 弓 網 葉 大 黒 風 神 芥 子 卵

笑 浮 舞 布 賦 鳥

茗 沈 梟 施 物

蟹 へ 々 々 密 柑 鹿 角 本 綴 哥

戸 ツミ 綿 剪 茶 棚
大 液 池 美人のまなしり

脉 波 の 舟 身 軀
昔 さ ち 早 付 り 傍 取 り し 也

行 座 頭 馬 の 養 生 香
松 桂 さ っ ね 逢 生 の 宿

猪 舞 鯉 武 者
酒 コ イ 夢 竹 細 工 くら び

猪 鷄 連 哥 八 專 の く の や

吹

不_レリ心

二道_レあ_レる

屋根 奥のうろこ 風足 ちりの入る日
扉 葉火 笛うそ 埃尺八金
ひいとろなかりし 酒の酔
雨天 鐘技 踊のこしとく

解_レ前目_レまき目

六つあさし

文武_レ達_レ人

梅山をゆる

神仙信する

せとかど

瘡_レ薬 筆心 中風 つぎ来

よめぬ子 る世物 法問 筆早の類

状 冬呼 御供 肌 袖 情 軍 配

振_レ不_レ解

耽

静

故

不

不

不_レ落

法交 市_レ齊 行_レ幸 囚_レ引 初_レ進 月_レ次_レの_レ會
鶉 好色 酒宴

自在竹 護_レ摩_レ堂 亦_レす_レは_レら_レぬ

曆 墨_レ碇 宮_レ寺 冬_レ具 刀_レ木

二時 富士の雪 出来合のめし

時雨の空 人のいのち

ちりみささ みるあ

茶屋の印 巾着 牛の外_レ胃 女_レ乳
目舞心 藤か枝_レ猿 舟_レ逗_レ留 塔_レ堂_レ着
辻_レ三 風_レ鈴_レちんさく 物_レ舞 鈴_レの_レ心

名所

- 深草月時 鶉 かはらけ 少将
- 二見浦 夕附夜 玉くしげ 右ハ東ノ兼輔哥
に去たり けしき
- 伏見 玉柳筭 千鳥 松の村ま 夏の月 右ハ
夏ノ月 行とさす
- 舟岡 女郎花 野一の市幸 古一の人
- 古川邊 二本の松 五月雨 かつらの結
- 古一からの野一 木と柏 まくす 下一
- 布一留一 中道 梅 をまく 時多 杉村
- 吹飯一 浦一 ちたの千一 田つ 芦一辺の汐一

- 二村山 五月雨 時多 くははらけ せき
- 島 土 人のいぬ思い 七ゆる思 煙
- 不破 心空有る意 雪 田子の浦 清えりた
- 藤江 あれ 板ひきき 都わするあい
- 伏屋 ちのめ 波の指の心 夜よねの子よあ
- 二子山 はい木し。而あせやしに花へても免り
- 二上山 女のみ 女に形えつかはす
- 時鳥 うを正の狼の かたあく月

この字部

氷 硯 五月餅 砂積 魚 年月
 木 枯 右馬頭 ぬきしたやい
 御 座 舟 石のみ表
 度 摩 調 伏 油 辰 大 岸
 去 年 跡 雪 破 曆
 金 葉 菊 佛 太 刀 山 吹 花 瓜 虫 け
 木 葉 天 狗 猿 づ 海 月 折 重
 末 神 前 佛 前 域 鼠 在 蓬 菜
 十 袖 雛 婦 人 花 見 五月

小 嶋 酒 立 花 佐 々 木
 衣 木 葉 丸 葉 氷 毒 雪 蜂 大 人
 改
 小 鯉 四 国 舟 の 帆
 小 鯉 仙 人 腫 後 園 山 紅 葉 籠 乳 心
 小 試 紙 印 を 結 ぶ 茶
 小 所 筆 酒 葉 歌 神 引 目 差 瓜
 子 所 細 花 鳥 野 鳥 の お そ き
 解 子 持 鯉 鮎 犬 猫 長 者 く し ろ
 三 尾 線 小 鳥 心 將 基 左 は 心

○ 琴

○ 暮
盤

解 法事一覺 うくひす 琴をひき
める 妙なり いくしある 一均 鳳も
つゝし 世に 孤 障 夜月 しの 詩の 心
梅 北山 こそ 山の 智と 声一 心
日 徳之 の 怖と 涙 あり 心 あり 心
枕も づく 計に あり ぬと ぬい あり 心
梅の 句あり 付 あり 未 あり 心 あり 心
よこ 聖の 字の あり あり あり あり あり
寺 凡一 部一 の あり あり あり あり
目 傷 薬 師 舞 舞 力 あり あり あり あり

○ 暮
食

○ 興
藩
躑

深 氏 あり あり あり あり あり あり あり あり
う あり あり あり あり あり あり あり あり
修 あり あり あり あり あり あり あり あり
池 あり あり あり あり あり あり あり あり
こ あり あり あり あり あり あり あり あり
の あり あり あり あり あり あり あり あり
こ あり あり あり あり あり あり あり あり
吉 利 子 丹 大 木 雪 音
古 不 名 倉 山 あり あり あり あり
余 日 入 葬 礼 十 津 川 湯 人 皇 氏

○ 子 腰

障子 山 蓑 哥 一声 鼓 病 牛

○ 果

汁 湯 芋 藪 竹 なます 利 銭

○ 瘰

の けり 橋 疣 あまき 甲 ね

○ 鈴

色 鳥 猿 細工 ねかひもの

○ 声

柳 鬼 菱 目のうへ

○ 恋

車 意 丹 雪 衣 是 寺

○ 殺

高き 舟 長 山 家 者 上 戸 蚯 但し
鷹 の と まる 木 紅 葉 急 げ し 但 し
小 結 あ め い こ の 急 げ し こ 子 不 告
羊 舌 風 基 虫 けい せ い

○ ニ 加 了 餅 舟 金 薄 燒 野 進 心
○ ニ ぼ る 泪 刀 必 さ は 八 井 日 本 の 汐
○ 腰 の 物 針 着 扇 幼 進 ひ さ く
○ 飢 巾着 の 時 又 金 の 口

名 所
○ 夜 手 杜 蟬 ほ と さ ず 杜 の 別
○ 本 帳 馬 く ち ら し こ ろ と ころ
○ 嶋 崎 山 崎 山 崎 本 陰 の し げ き 志

けり 是 南 摺 の 嶋 と 舟 さ
し こと め 玉 けり したる わ ち けり 志

〇 是 陽 カラス 池水 あし 消わち身 あか 風 あか 人知ぬ思
 〇 木 柱 カラス 玉存外あかのわかのいつくこよろさのいその波
 〇 加 余 礎 礎 カラス 分 沖 あか 出にけり 静 あか 木 あか なつちと

〇 衣 川 カラス 後 あか 下り 落る 旧 あか み 夕 あか 小 人の 羽
 〇 越 白 根 カラス 雪 あか 春 風 あか 芽 野 山 あか

〇 奥 嶋 カラス 千 鳥 あか は 夕 あか 小 あか 松
 〇 衣 浦 カラス 玉 あか の 小 あか は 薄 あか に 埋 あか 玉 あか 短 あか 夜 あか 月

に 北 字 部

〇 鳥 帽子 カラス 名 あか 付 あか 物 あか 具 あか 櫻 あか 武者

〇 縁 絵 カラス 王 あか 夕 あか 帯 あか 茶 あか の 木 あか の 露 あか
 〇 園 在 カラス 腰 あか 懸 あか 茶 あか の 帯 あか 子 あか の 子 あか かく

〇 江 船 カラス 舟 あか 海 あか 老 あか 三 あか 角 あか つ あか 茅 あか
 〇 解 船 カラス 舟 あか 本 あか 斎 あか 寛 あか の あか 物 あか 泥 あか 水 あか 魚

名所

。江口 舟遊女 三島の
。夷嶋 忍水の心 三島の碑 杉崎

ての字部

。新 手習子 浪人 とか人
。天 狗 頼母子 杉村 矢ノ根 袴 袴ナサシ
。手 桶 鉈子 わらひ 瓜心 蜻 つかずまお
軍の跡 痛痛 錯 碁 碁其末

。天神 髭 弓 昔薩
。手とある わたほろし 双六 鼓 鷹心
。手をする 蠅 凡相 さくら おうい
。手をうら 人呼 行人 三矢 碁 つみ
。手かた 鞍門
。天下 一花ひらく 三春 墨行 銘寺
。天氣ふかお 旅立 若天同
。手水 跡地 佛神の前 雪隠 ぬあす
。天子 日月
。天道 運 舟心 五常心

○ 照
○ 天人

紅葉 鳥づ 鯉 月 日

佛壇 美女 三秋の浦 翠ねあそ

付し 浄見 糸の天子 芳郎の書室に

こ 琴のひきき 王くは 天人りくく 五たひ 袖

を 匂すりと云ら 又さ衣の 大將の

琴の 午する 天 雅子の子の あまり 左 赤い

車 糸和 脈 曲 築 専 みしかり

里舟 狐人

童 狂言 玄宗 楊貴妃 別格 互付

一 桐つぼの 更衣りよりあはれを

○ 鉄 炮
○ 轡 車

あーみまあえ 午車の せんをとのむ
(せししりくせ えては 更よ かりかきむ
をい やるこ

○ 子 看 矢 軍 法 すりあ 哥 合

○ 子 踏 敷 何 原 あ 使 何 原 と 有 指

○ 名 所 の 部

○ 午 子 の せ せ 土 暮 秋 ああつかり別

ハ 雲 ちろ ころ の 子 の 午 子 の せ せ

い あり する ころ ころ け け ころ ころ

け せ せ 代 集 こと の 字 の 名 所 子

あ 女字部

有 明 踊 燭 時 子 過 鳥 日 待 出 考

病 人 伽 卷 屋 っ 水 有 子 水 水

時 鳥 本 の 葉 川 昔 泪 花 待 苗

凡 氣 野 山 也 く 野 痛 蛇

酒 無 録 録 全 灰 松 原

霞 淡 張 雨 雨

穴 子 蟹 狐 尻 蛇 蜂 録 全 山 輪

東 阿 粟 阿 粟 阿 粟

遊 伽 神 哥 我 我 我 け せ 出 考

舟 泛 溜 子 子 水 袖

餅 女 郎 花 山 王 神 佐

老 の 巾 色 子 ぬ く み ろ く の 衣

志 十 袖 阿 伽 弦 水 は ち 石 子

飯 物 布 神 前 子 たり 狐

赤 荒 赤 赤 赤 赤

○ 衿アハセ

○ 新アラ王ミ

○ 朝アサ鮑アサ蟻アリ

○ 雨アメ氣ケ候モト

○ 網アミ代イ

○ あすか川

四月一日 掛香 すまゝ 葉歌

繪のり 石 葛 草 葛 鶴 大具

大鏡炮 コニヤク心 味常大豆心

徒 砂核 草箱紅工 蝶心 人の懐

蔭繪 石葛

旅出 勤行 午水 茶場 庭掃

香替 露 餉 市立 鷹

鳩声 朝アサ鳥トリ 八專入 洒漏

興 屏風 団 天井 羊流川

かけりやてゆく心 茶入

○ 網

○ 扇

鳥 雁鳥 鶉ウツ籠カゴ 冬フユつば かしみ

藏の志 鞠 風吹カゼね 因陽インヤウ童コ 牧馬マキウマ挿カサ

網 左義長 月 芝 年玉 護摩

つよいとふこのり ちりあすかののり

の之 一 葉の可たをのりか

にすさめすちりくはる女メのこ

にさざんサザンの三乃戸ミノドのあやさぬき

ももああゆいそさくソサクのくろあすか

りの君の虫ムシをのり 挿水カサの沫ワタと指サシ

。扇^{アキ} 行^{アキ} 銅^{アキ} 復^{アキ} あり 巻 丸 丸 丸 丸 丸 丸 丸 丸

人々 あり たり 残一 云 十 あり あり 班女
か 間 帯 の 中 へ 入 り し と 云 へ たり
神 佛 押 下 聖 跡 之 日 一 氏 見 了
踏 地 湯 巾 虫 之 糸 香 燭
瓦 ろくせう 鍋
碁 立 行 牛 元 役 行 名
貝 貝 足 す た ね 源 氏
百 草 取 十 雀 狩 藍 州 焼 菓
孔 雀 山 あり あり 天 文 侍 士 の 妻
鏝 頭 ほと ごと 猫 あり 魚 之 の たち あり

。足 暑 汗

雨 雲 金 輪 机 舟 打 敷 十 字 舟
雨 気 煩 人 冬 濃 茶 上 戸 の 類
馬 刀 塗 物 繪 言 上 戸 坂 重 衣

。油

す ま へ 飛 脚 病人 赤 雨 折
胤 女 蜻 蛉 蛤 貝 竹 手 足 髪 髯

。足 縫 尼 音

世 帯 っ と 小 蛇
双 六 判 判 刀 芝 用 占 紋 心
板 屋 雨 や ね の 在 鞠 天 井 角
難 波 浦 風 か り 水 あり 橋 駒 心

○ 權アキヲ
○ 青
○ 餅アキヲ
○ 餅アキヲ
○ 葛アキヲ

葉
蒲

齋院 牛水鏡 髪上子

庭梅 笛菜汁 矢はく心

鴨 茶 ひすい鳥 よしき餅

神子 ちん 板ほり

粽 冷た物 餅 牛

形政の端午 あめのは根をひく物

なればそれとろくわたよせこちかりを

あふいとけりし ちんあふんあめを

いぬまといふり まねる時をまは

し 吾宿の妻とよ女 玉の甚とあか

リけりといふる拾遺集の心とけりし
人のところをけりし 恋慕のまの心後
拾遺に有人のよなぬまけりし 吾代りな
らぬ 祝をけりし 吾身のうまをけり
し 之しかりしをけりし 以上全
草集の哥の心之 詞花集には引白糸
によせしより 祿のありぬの麻床しは
一 枇杷の白クハラ かくんわ玉りし 祈折
きたぬわをよけりしを定のはあや人物よ
けりしは 待候の也し 心まをけ

。 改 襲 詔

了 乃上 千載集の哥已くをんそ
僧の袖のしく玉けおよこかう部をいめて
之をい 小おを今の夏久心見し 素お
才昔のちあしとけりはあやめ草とよは
せらおけお千載の歌の哥こふあし恨
ぬとあけるはか我の遠久か物緒を今の
哥え如民のちをうてらひよきしりあど
あつ
あや物後 月とる 嶋たつは
年 五 燦けき 伝書成 性

。 編 當 芦 神 穴 蹊
。 仙 菜 尾 尾 尾
。 穴 居 煖

吉和 半神 笠すなれ かつと
鞠 矢 銃炮 占 葉 風 香 とお
釣舟 戸たし 火を
釣舟 雲龍 とうあ 也
蟹 狐 とうり 市文 田の上平
寺 へちま める石 全揃をぬ
千鳥 俊寛 奇り平
木枯す 人と葬り 酒あ 藍つぼ
狼 金山 玉ろり
酒 玉子 膏葉 繪貝

。綾
。操アサリ

錦

けさ 袋

左ノササキ 大かえのはりかゝるをりこ
にあやつりとよみ向けあかり物あ
やは田茶か付らあを付るもあやし
かりりとも多けやう向計己然った信
舞あめとよみ向を始り付るりと
より處とて

土まの佃こ

磁石の針

ありとあか向に付外に みる長点
ありと 猫以外 味のる 水車をも付

名所

。嵐山

松出

紅葉の叶面

さゆる月

。有栖川

ついで字

あらしの影

名もさ

。飛鳥井井

中よさ

花に宿りまゝ

。あさり山

ゆき

きりぎりす

いそふ

。天香久山

白ぬの衣

あらし

さけびめ

。穴アサ

師し

あらし

あらし

玉たま

(サカバクハクハを付付る中へ)
あらしあらし 是みま直信翁の
遺徳を更にお記さるを記し侍る

。 絞
。 次
。 柄
。 籐
。 少
。 瀬
。 鮫
。 寢

板葉箱

千本念佛 双葉 板木 馬場 鯛
 貝 珠教 災蝟 戸 双六 ぼん
 鳥 芋 芥 茗菜 月見 鴨 あり
 風 見 鏡 利 鬼 梟 火 炎 心
 狩 酒 尾 狩 人 産 船 帆
 昆 布 徒 雑 喉 汁 虫 持 室 女 心
 筆 大 豆 錯 舟 心 目
 刀 之 研 馬 肌 新 薬 心
 かつら 瓜 研 研 研 研 研
 研 研 研 研 研 研

。 飛 鳥
。 朝 原
。 秋 野
。 青 山
。 天 何
。 有 馬
。 芦 屋
。 ち 多 坂

一 ね ね ぬ ね
 か け ず 人 心
 く ず ち り ち
 紅 葉 女 郎 花
 馬 草 原
 い こ ま の 岩
 し く 水
 芳 野 川
 こ け ち ろ
 け り く ら
 し け 雪
 ち ろ の 水
 敷 ち ち ち
 三 輪 の 神 事 布
 ゐ ち の
 さ り 火
 管
 つ げ の ち
 ゆ ち け ち
 時 鳥
 移 ね
 駒 ち ち

さの字の部

○ 猿 唐戸の多脚心薬山王眼

○ 象 善男 舞 舞人 宗寺の軒合戦は

○ 河 月鏡 又 目の内 登揚 新枕 中左きり かのちえり さい後

○ 酒 神前 仙人 鹿茸 朱四 冬硯 膝 天志 拜 ませり 花 紅粉

○ 里 鱈 説 石 あり 流 鏡 水 左 左 凡 木 葉 自然 居士 放下 僧

○ 犬 神 樂

○ 棹 舟 碓 小袖 一全 鳥 七

○ 侍 鷹 鷹 師 戰場 はやふし 石引

○ 寂 鷹 師 戰場 はやふし 石引

○ 月 つし 山 産 禪 やもめ 山 辰 雨 中

○ 認 刀 登 染 壁 水 翁 鯉 作 庭

○ 指 將 碁 路 冬 点 壘 善 請

○ 草 庵 昔 思 夜 雨 ほと とき す

○ 三 年 森 栗 錦 木 新 枕 喪 垢

三 御 衣 あまのものを
 三 皇 皇 日 月 皇 三珠衣といふ 秀
 三 世 殿 兩 相 人 佛 主 徒 の 之 人
 三 界 然 野 縁 起 龍 笠 心
 三 座 論 め くら の 官 市 場 出 家 柳 芝 居
 山 居 秘 人 心 白 蓮 社 禁 足 介 推
 指 合 曾 秘 銭 き ぬ ぐ 名 い 舞
 去 中 置 の 盃 か た な か け 将 暮
 さ 妻 菓 方 以 世 執 扇 手 盃 と 了
 ひ く 執 氣 飛 車 へ 用 扇 手 盃 と 了

誘 引 鳥 々 々 々 川 舟 双 六
 下 夢 花 見 月 見 旅 荷 無 常 風
 探 酒 執 夢 志 湯 奥 色
 授 中 着 自 在 髪 位 座 敷 柳 枝
 蟹 魚 人 心 在 頭 哥 題 腹 虫
 秘 了 戒 家 徳 和 生 子 後 一 句
 福 猿 石 さ い ひ 地 こ く
 叫 子 龍 臣 梶 原
 さ 加 し ら

〇さあさま子シに後シ 糸柳の不すゑ
 〇さしゆ子シ溝シ 学文 耳シあか 曲シ白
 〇ささ子シ 布シ恥シ 〇久シ 面シ 雪シ 寒
 かけね
 〇さしかに蟬シ 舟シくさるシ心 下シ待シ心

名所

〇嵯峨 女郎花野 御シかき しか 野シの字
 〇佐保山 秋シ舞シ露シ 誰シかための錦シ なりシのシは
 〇猿シ澤シ わきシ子シ 玉シ篋シ 身シをシ捨シる
 〇佐野シ塚シ 弱シとめシ 三シ輪シのシ崎 俄シのシ雨

〇佐野中山 たむね 老シねシのシ糸 しか
 〇うシちシのシ磯 塩シのシ山 今シもシ 君シのシやシよシ
 〇更シ級シ 月シにシ相シ和シとシ 本シ雪シのシあシきシさシぬ
 〇佐野 舟シ橋 中シ川 さシみシをシ水

キの字部

〇京シ 雛シ 羽シニシ色シ 意シ上シろシ 物シ候シろシは
 〇終シ 小シのシやシし 蛇シ 本シ葉シ社 つシきシ嶋
 〇桐 琴シ 扇シ 箱 井シ戸 鳳シ凰 志シがシつシし

北 枵 起 為 絹 岸 行 息 孫
風 梗 清 人 人 神

馬吼 ウマノイナ 枵 キカレ 刀の羽を
四 笠 シメツカ 染帷 シメツカ 紋
呼川夜討 若泉 諸奉行 大毒
枕 衣 袈裟 酒 鐙 一文字刀 鉾
繪 文字 蛇 馬 の けり あやみ
姫 松 淨土 山 柳 川 け
日 去 字 聖 雲 舞 舞 登
月 日 待 無 言 火 の 務 左 了 富士 参
行 平 刀 舍利 大江 山 之 無 寺
園 子 雀 大臣 中山 取 ち び の 中 山

北 痲 狐

梅 雪 言 時 多 極 是 くらまか
均 厂 午 本 ち ぶ さ きの
瓜 玉 刀 毛 なま 兵 佐 奈 入 ノ 類
格子 鼻 フシ 傾 城 蘭 菊 っ たり
蓬 子 の 宿 付 っ ー き っ ね ち ろ ち ろ や ー の
その ち 所 之 如 ほ に ち あり

狂 金 銀 金 銀

疾 風 病 キワ子 子をうーをよ
つば 銭 屏風 将 茶 佛
左 ぎ 物 天 目 屏 風 ち ゃ う キ 哥 蟬
す っ ー ち ろ ち ろ の 花 淨 土 屏 風 将 茶

麒麟 草花 関 中将墓 聖代
 きぬく 棧ありくふ馬 表貝 すはい
 きぬふ 常花 夢 山所正
 きぬあき すはい 羊子 よ女入 葬礼
 礎 夜をこ ちの知さあつく 海もつこと
 しの やぬ人ををぬ 月の更の遠
 市の上 怒川の声とす水は ちのしを
 舟 左はこ 太こ つ、女 牛房大根

北 舟 舟 鏡 一花松 千とさといつる
 貴 舟 江の電音 志をいふ 袖玉 萩襟
 情見浮 富士 月 ぬほの浦松
 木 曾 しろゆき かり橋 奉香し あさ衣
 吉備中山 金あく 千年の松 細谷川
 紀伊 柳 遠山月 つきま 申良の湊
 木丸殿 子規 なりす
 秀人 宜 白山あまの けいごの雪
 清 牛 何屋 千とつ 建月影 ちと木
 象 山 三茅野 秋風をちきる

ゆの字部

。湯^ユ

神奈 きのるあけす 飽^ウ飽^ド 全吹

。夕^ユ 立

とまり鳥 けんまく 人待門

。雪^ユ

あまの肌 瀑^ユ 水^ユ

。抽^ユ

味^ユ骨^ユ 互^ユ ちよす 籠^ユ木^ユ 招^ユ粉^ユ木^ユ

。遊^ユ

女 舟^ユつさ 金山 したにや 茶^ユ也

。ろ

綿^ユ神子 棟上 すすお きつねわあ

。讓^ユ

家督位 最後 葉 世 園

。ゆ^ユる^ユ

虫食虫歯 地震 かきめ石 舟 杭

。ゆ^ユひ^ユさ^ユす

舞 物夏^ユ乳^ユ しのよと

。木^ユ綿^ユ竹^ユ多^ユ

相坂 三嶋 竜^ユ左

。夢^ユ

世神のけり わ標 あん左ん

名所

。由^ユ 良^ユ

権絶たる舟 月清み 汐風あつり

。夕^ユ景^ユ山

暁^ユ霜^ユよよ 道^ユ芝

。木^ユ綿^ユ葉^ユ小

若平すき ちうさるしん

。ろ^ユ 税^ユ 嵩^ユ

春向のぬひ系 五月雨

。逝^{ユキ}逝^シ向^カ固^カ社^カはき、あす^チ川^カ おん^カ人

めの字部

。目^メ明^{メイ} 月^{ツキ}

拜^イの^カ走^シ大^{ダイ}豆^{ジュ} 亥^カか^カめ^メつ^ツ玉^ユ
青山^{シヤン}の^ノ椒^カほ^ホ了^{リヤウ} 龍^{リウ}の^ノ緒^{キョ} 面^{メン}

。目^メ

難^{ナン}の^ノ酢^ソ 網^{ワウ}く^クる^ル負^フ 磨^マ穴^{ケツ} た^タみ^ミ針^{チン}
毫^{コウ} 磨^マ 暮^コ 盤^{パン} 量^{リヤウ} 網^{ワウ} 統^{トウ} け^ケり^リ子^シ

。目^メ 無^ムと^ト 灌^{カン}

見^{ケン}の^ノニ^ニき^キろ^ロ 木^キ 山^{サン} 椒^カ 垣^{ケン}
頂^{テイ} す^ス 見^{ケン} し^シや^ヤく^クた^タる^ルの^ノ心^{シン}

。廻^{クワイ}絡^{ラク}

所^{ショ} 順^{ジュン}礼^{レイ} 旅^{リョ}舟^{シュ} 哥^カ枕^{シヤン} 月^{ツキ}花^カ

。目^メ 名^{メイ} 木^キ

八^{ハチ}丁^{テイ}鏡^{キョウ} 磨^マ 山^{サン}寺^ジ 時^ジ鳥^{ニョウ} さ^サつ^ツき^キ
拜^イ 古^コき^キす^ス あ^アみ^ミす^スく^ク 葉^{エフ}心^{シン}
難^{ナン}波^ハの^ノ梅^{バイ} 若^{ニホ}代^{ダイ}の^ノ松^{ソウ} 吉^{キチ}野^ノ極^{キョク}

竜^{リウ}田^{テン}の^ノ紅^{コウ}葉^{エフ} 妙^{ミョウ}何^{ナニ}符^フ 有^{ユウ}了^{リヤウ} 倭^{ヤマト}氏^シに
は^ハ面^{メン}目^メと^トい^イふ^フ心^{シン}を^ヲめ^メい^イほ^ホく^クと^トか^カけ^ケり^リ其^シ
意^イも^モし^シけ^ケり^リ

。女^メ

犬^{イヌ} 雞^{トリ} 松^{マツ} た^タも^モみ^ミ

名所

。廿一代集にめの字のつける名処をいされ

ははいかにき、を水す、もしほ草こめ
くろやまみ水とあし水す古あしおし大
和に目斤し山あ水とみずきかすとあ
古あ一首風姿神傳書といふ物に
侍れとあやわくくし水、哥にあふぬ
ほのせき

み乃字部

水 ちりそぎ 翠藻川 かつら川 魚あるの包丁
鳩の秤 斎宮 煮せいの心

● 水 塚 未期 瘡子 架栗 瓜菜

● 水 氷 みる 鳥 牛 馬 行人 石月
水 茎 土 とも 芭蕉 はず かきつは石

○ 瀟 敷 垢 せな 川 鮎 あくた

○ 市 調 物 錯 小 わきさし 杖 卯杖 杖 将
御 門 心 臟 ち は 立 欠 け し 劔 芝 将

○ 神 子 大内 出雲 古 銭

○ 巳日板

あつき冬 神のたすけ 悪風

○ 市

十倉 大原 大井川 紅糸 狩

○ 耳

昆布 和布 絹 針 銭

○ 都

蛇 蛤 蟹 鮓 許由

○ 南

月花 竜 柏原 茶垣 玉は

○ 叢

古き都の名子を了 不我之

○ 南

鷺 亀 屏風 釣人 虫 乞食 蟬丸

○ 南

月見 高やぶ心 花初開 天子心 凉風

○ 南

人同水 八幡 東寺 わたるあり

○ 漆

山伏 花月 直末 師普

○ 漆

紙舟 月 春

○ 御

杜若 八橋 葦物 埋玉 石きり物

○ 水

を合 手あて 作 市め 水のはより 埋末

○ 道

せよ おとこ 子 母氏 板の 枝に け之 たり

○ 道

鳩 希財 天 けり物 あり

○ 道

佛 佛法 孝行 医 蛇 賢人 哥

○ 道

沉香 齒 庵下 玉 紅惠 金具

○ 道

揚山 蟻 糞 野 参 同字

○ 道

眉 墨 髪 和 柳 洞

○眉目己イヌケ 馳ヒキウ 餅

○眉目ワル 鏡 ありやの神 未摘

但し髪をよむ 誰かあるへくあす
色は雪はつりくササ 青にこ 車外はみ
ゆわろん 荷を小ど 鼻のさきあか
くか、まうてあなわたわとみかるをや
いん

○乱 髪 馬 狸々 結太夫 風見号 寝起

○水 引 紙の地 材木川下 川舟 網
○水 銀 釣針 秤

○右ミキ 左ヒダリ 帯 盲目に道をしゆく

○向上直下 萬葉集 糸栲 菱花

○逆 耳 忠言 蟬 きりくす

○瀧 声 おニリ 猫 犬

○乱 狸々 柳 すすき 馬の髪 酒 髪

○御息所 基 鳥 思 恋 心 松浦五郎 心 せ 心 なるかたな

○名所 市 手 洗 糸を折る 法のうき本 山藪 袖
○解 原 女せ山 一つ子川 土みや人 川風

三 笠 月ニ葉花 柳葉 重ひく
 三 輪 板 檜原 ほとけす 月すく石
 三 室 岸の石系 八代うら 暮のあつら
 水無 帆 古板 しりの目 あすぬ見
 三 嶋 江 ちくた史 ゆあ女 あまのりりり
 三 津 あま 君が名もわか名も こも枕
 みるを川 うきねの床 ゆあーで
 三 大女浦 ちかかみ わす小見 葉汐火
 御衰 際 神風 天の露霜 三角柏
 みるの河 赤の削 紅葉 柳原の衣盛

水 茎 岡 玉まきり あそち きりく
 三 井 鶴をく ーにツけぬらき
 水 尾 山 ちか嶋 宮木 檜 檜原
 美濃 御山 一板 しる玉橋 人まつ
 宮城 野 二萩 つま恋妻 鶴をく
 水 江 津崎子 春の暖 あし鴨
 海 杉 目浦 檜汐ノ煙 とほ、やなみうあ の浦に
 信あまし いのちちにおや 思ひと
 三 橋 ちかかよ 泪の川けあめととあお
 せにやなす 越り又つ橋

〇 御車 ミクルマ ミニ一固 一つ其世くにししは年を
 経てふあのおまを侍るつらむ
 〇 赤かき原 アカカキハラ せうらむ 雪さかろ さらへん

しの字部

〇 須弥 スミ 君父の恩 日月 佛心
 〇 嶋 シマ 織物 作庭 流人 糸才天 傘 翹
 〇 塩 シホ めあり さくさく 女う條河多門
 〇 白 シロ 花 雪 衣の髪

〇 正 マサ 直 日月のめくみ 神の字 桶や
 〇 此 ココ 梁 櫻 茶 園 紙 めう物
 〇 注 ツク 琢物 鮎 馬刀取 名くほめしと
 〇 田 タ 雪 霰 風見 やいと 傍介
 〇 回 マユ 田 さの葉 木心
 〇 霜 シロ 侍命 田中 巾着 参官の病
 〇 生 シヤウ 庵 塩やく 山里 垣
 〇 尺 シヤク 黒巾着 歌 眉 鷗の羽
 〇 八 ヤチ 姜 玄宗 祀師 とろろ よろれ
 〇 美 ミ 玄宗 祀師 とろろ よろれ
 〇 連 レン 連 手 八 姜 玄宗 祀師 とろろ よろれ

籬しき 花 紅葉 軍場 神泪シタタ 磨 萩心
 紙し 燭ろう 詩 身 夕ゆふ 夕ゆふ 宿 ちきり
 障しやう 子 霞 目
 将しやう 軍 塚心 大 黄 芍 薬
 紙し 帳 病人びやくにん の 芍 薬 工 甚
 鐘しやう 杖 贈 山やま が の 籠
 将しやう 衣 珠 歌 くら ぼ 結 ず
 柳しやう 子 筆 翰 翰 春日 につくし
 鹿しか 風 乞 食 病人 舟 籠 花 見 古 ぬ の 子
 風 鹿 柳 将 衣 鐘 紙 将 軍 障 子 籬

齋しやう 香 扇 墨 耳 かりやく
 珠しゆ 教 知 人 じ かわら ぶくろ かん
 上じやう 臈 知 蛤 貝 ちや の 油
 虎こ 子 小 月 逢 々 茶 之 心 十 かに 入
 虎こ 将 基 文 珠 肘 矢 江 川 雲 白
 古こ 笛 尺 八 夏 犬 ひ ち り け
 死し 新 又 花 音 折 身 暮 恋 秋 蛸 心 霜 虫 心
 新しん 又 花 音 踊 太 心 かい ち
 仕し 子 也 能 舞 連 哥

和家ちん

〇 修羅 石引 あみさ
 〇 質 詞 ちんちん 人玉留 人
 〇 使 者 氣比宮、白鷺 春日のしかのくま
 〇 繻 靴 かけぬす人
 〇 汁 杯の 後 庵 土人用 鼓 帯 腫物葉
 〇 敷 瓦 杯の 葉 庭の 砂 ちんちん
 〇 財 高 刀 ちんちん
 〇 忍 夜盗 人つまぬす心
 〇 印 宇 宇 午和 酒や 冬点 舟ちんちん
 〇 宇 宇 下地、まぬ 道号 水車 葉や紋

〇 白浪 花尾花 ぬす人 龍た 雲
 〇 紙子 走人 浪 みたひ 山
 〇 杖 楯 ぐさちのまわり ちんちん
 〇 四 見 浅深のとき 草花 才子の午向心
 〇 塩 やせ 馬のちんちん 水ちんちん
 〇 名所
 〇 白川 魚の目、あ代契る ちんちん 花の句
 〇 信太社 みつはくち ちんちん ちんちん 白川
 〇 沼 山の井 ちんちん わかる人 山川のちんちん

花園 あらやう、あや／みや左心

。しがく あふれしなれ 核のよやま

。信 もちすり 下ねのうら 落葉のま

。塩 あま 釣了る舟

。白川 紅葉散 日かすあつたひ

。白 雪 居とあがる 神の皇跡

。あ かま 市かせんその

。あ あまの釣 しげやきころし

情磨なるしあまゝそあるあふかちん人
とあしとあしと比哉 雪ねの好忠 詞花

。下 シタ 叙 シノ 園 エナ

夜を隔るあ

うら、ふゆあも 大中臣陸直

みえぬ 程葉あり

かよはぬ、ゆり也

下叙の園

ゑの字部

。繪 エ 圖 ズ

城 昭君 冬経 名処 鞠場 地づく

絵 本 草 一 鳥 士 李 夫 人 單 昏

海^{ウミ} 妻^{ウツメ} 繪^エ 繪^エ 慶^{ウレシ} 醉^{サケ} 猿^{サル} 笑^{ウツク}
 名所 猿^{サル} 命^{イノチ} 額^{カシラ} 充^{ツル}
 運^{ウツ} 氣^キ 其^{ソノ} 終^{ハシ} 將^{マシ} 碁^イ 終^{ハシ} 八^{ヤチ} 卦^ケ 善^{ヨシ} 請^{コト}
 領^{ウケ} 蓋^{フタ} 茶^{チヤ} 祖^ソ 師^シ 鏡^{カガミ} 餅^{モチ} 香^カ
 紙^{カミ} 折^{オリ} 敷^シ 牙^{キバ} 心^{ココロ} 翹^{カササギ} 商^{シヤウ}
 縁^{エリ} 起^{オキ} ひく^{ヒク} に^ニ 床^{トコ} 扇^{アヒ} 寺^{テラ} 屏^{シマ} 風^{カゼ} 十^{ジュウ} 神^{カミ}
 貝^{カイ} 道^{ミチ} か^カ 了^{マツル} た^タ 扇^{アヒ} け^ケ 人^{ヒト} し^シ
 錫^{シヤク} 子^コ 牙^{キバ} 上^{ウヘ} 壁^{カキ} 団^{ダン} 子^コ 美^ミ 女^{メウ}
 舟^{フネ} 鯉^{コイ} 鯉^{コイ} あ^ア く^ク とく^{トク} 泥^{ドロ} 中^{ナカ} の^ノ あ^ア る^ル
 藤^{フジ} 王^{オウ} 考^{コウ} 心^{シン} 婦^フ 嫁^カ 心^{シン}
 押^{オシ} 膝^{ヒザ} 花^{ハナ} 栗^{クリ} 布^フ 袋^{フクロ} 大^{オオ} 黒^{クロ} 糸^{イト} 存^{ゾク} 面^{オモて}
 名所

繪^エ 嶋^{シマ}
 終^{ハシ} 六^{ロク} の^ノ 月^{ツキ} よ^ヨ あ^ア さ^サ よ^ヨ 千^チ 鳥^{トリ} 鏡^{カガミ} 山^{ヤマ}
 あ^ア の^ノ か^カ ら^ラ 傘^{カサ} と^ト あ^ア

ひの字の部

日^ヒ 日^ヒ 日^ヒ
 南^{ミナミ} 北^{キタ} 向^{ムカヒ}
 彼^カ 蒼^{アヲ} 毒^{ドク} 葉^{エフ} 諸^{シヨ} 道^{ミチ} 具^グ 馬^{ウマ} 鷹^{トウ} 御^ミ 物^{モノ}
 矢^ヤ 石^{イシ} 暮^ク 拓^{タク} 榴^{リウ} 生^{セウ} 腦^{ノウ} 花^{ハナ} 狐^{キツネ}
 行^{ユク} 了^{マツル}
 曆^{リキ} 舞^{マヒ} 扇^{アヒ} 天^{テン} 名^ナ 戸^ド
 猫^{ネコ} 石^{イシ} 亀^{カメ} 非^ヒ 人^{ヒト}
 日^ヒ 南^{ミナミ} 北^{キタ} 向^{ムカヒ}
 彼^カ 蒼^{アヲ} 毒^{ドク} 葉^{エフ} 諸^{シヨ} 道^{ミチ} 具^グ 馬^{ウマ} 鷹^{トウ} 御^ミ 物^{モノ}

干 浮 氷餅 丸菓 豆腐 しろくせう
 畏 沙門 十手 聲入の狂言
 凍 白の墓石 祇園 清水 かくし
 湖 法會 馬上 天人 空飛
 経 政 蟬丸 頓字 かまけり大臣
 尋 陽江
 糸 草 雪 かつろ うえそのめ
 爐 勝手 病所 山老 草 びふ
 遊 節 俗 飯 物本 貝足

膝 氷 髻 類 顔 日 肝 晝 火
 標 様 線子 猫 談合
 炭 団 常香 灸 試 懐妊 冬至
 油 无 野老 ままづ くいり あり
 飛 蕪 人 参 大 根 夷 天神 唐人
 源 氏 朽木 香 青 鷺 佛 目 左 子
 山 岸 甲 人 を 文 子 の まい
 紙 駝 多 物 舟 出 旅 人
 かけ け ぬ わた 辰 あみ
 かし か 狐 鳥 夜 鷹 宰 予 盗
 神 集 地 にく 鬼 ちね

〇 臆 ヒカニ

幕 旗 の 舞 の 油

〇 力 ヒトケ 人 カキ 達 カキ

夕 汲 野 の 子

めあやし ゆわ 勢 の 空 目 の 心、 軒

端 の 茨 に 契 玉 お 心 けし 忍 ひ に 探 込 と

見 こ げ し う け む し ぬ あ し と の 左 け た ち

り に と い つ と 採 内 侍 か 筋 に 頭 の 中

將 と 了 の か え と 忍 ひ さ け や し 心

う き ぬ の 志 の 心 を け つ

仕 習 連 寄 心 ほう の ぬ い ぬ

〇 日 待 名 所

〇 廣 ヒロ 原 ハラ

月 柳 陰 す ち ん の あ き い ち

〇 檜 ヒノ 原 ハラ

白 木 の か つ ら な る あ み ー く ぬ

〇 檜 ヒノ 隈 ケ

弱 め に 水 か へ 月 さ み た る 水

〇 氷 ヒ 室 シム 山 ヤマ

お そ 極 強 の 雪

〇 比 ヒ 良 ラ

根 わ ち の 風 花 史 の は 尺 月

〇 比 ヒ 急 キウ

社 寒 さ 嵐 松 の 庵 日 吉 の 神

〇 比 ヒ 礼 レイ 孤 コ 山 ヤマ

も ろ ー 舟 蟬 わ ず ぬ 中

もの字の部

。紅ベニ

葉ハ

土器カウラケ

魚イサ

鮎アサギ

鮎アサギ

まがら

紙カミ

心ココロ

午向 賀 君 加里には春をかくしと

いふに春よりよめは春宿のし有心教のひか

りに気おとれは市前の菊を折へまし

かゝるし折のしををけり

二王 獅子 医書の目録

刀わささ 松浦さよ姫の 祿ツカ

酒 仙境 さわら 黒茶その

かゝる 神 鳥おとす 鯨クジラとる

下戸 佛前 椿 ツレ 雪 具 祝言

。餅モチ 森モリ 枇ヒ 太タイ 門カド

庚キチ

。物モノ

怪ケ

筆フデ

様サマ

織物オリモノ

おろろ

あふひの上心

あふひの心

あふひの柳の

巻にいかほとし付心有し

舟帆 時宗衣 足袋 幕 袴

筆 拂子 筆 一ちうすし

鳥羽 銭 雁 千鳥 周 謎ナゾ子

ましない 哥ウタ占ウラナヒ うかい川の石心

昔 老 童 調テウ 草子 座頭 後ゴ

答コタヘ 名ナ かつさ 月ツキの曇クモリにし 多タカくクよヨ

能ノ 弱ヨク 奴ヌ

。望ノゾミ

月ツキ

。物モノ

流ナガレ

。文モノ

字ジ

。本ホン

綿ワタ

。巻マキ

筆フデ

○物のいけいめ さくくつは 山椒にあせり

こそはあや 泪にくれり 目しみてす物

名所

○字山 白露 晴雨 紅葉 月 天みえ

○望月 昔見し其井 東しこゆる

○最上川 舟 五月雨 左のち契

○門司 恋すふ身のうき 玉つさ

○花ころも 月見 粉川ノ記

せの字部

○仙家

葉庭 奔栢 イロチ 張氏カ遊仙ウツ

菊 相坂のふ前 蟬丸を仙家 の字物と

長明が記にかけり さまふ 咳気 水花 出家官 舟

基 刀人目 霞 短気 心 乱世

○瀬 馬牛 富川

○千ざい 吾集市 翁立 松 霧

○鉄 神仙前 瘡 能 蛇 七ヤウソク 尻戸

あみえ 心 長 洋食 旅

〇 躡 耳 煩 帆 柱 簾 擗 川 川 いほじり
 〇 前 山 軍 立 三 花 木 植 了
 〇 洗 病 ア かり 旅 疾 籠 ラ 出 了
 〇 責 馬 と かく 暮 鼓 廟 巾 域 表
 〇 宣 音 朝 敵 退 治 茶 葉 は ぬ た へ 心
 〇 世 僧 吐 け や り 物 氷 の た め
 〇 背 戸 左 可 び 鼻 髭
 〇 芥 川 千 代 古 道 若 石 竹 田 さ め の 山
 〇 関 清 水 も ち 月 の 駒 絶 め 泪 あ は つ の 社

〇 関、藤川 萬代 言家卿の知愛^処 存心 是を^かの
 〇 勢 所ニ 龍居る 有る 首の 難題の 哥を けて
 〇 勢 田 佛つき 物なこめ 雲 波の あし^を

すの字の部

〇 強 入 本 煤 者 産 歌 脚 半 萩 松 古 木
 〇 砂 全 玉 子 遣 生 姜 土 圭 鶏 か こ
 〇 芋 栗 鳥 の 水 あ ひ 了 扇 屏 風 寺 の 落
 〇 色 〇 〇 の 柱 空 籠 涙 古 筆

。 簀子

網代 風呂内 踏地巻隠 やね下地

。 築

縁 江戸にすゝと なたす

。 杉

鴨 千鳥 かもの みをと木 醬油吸

。 相

酒印 やうし 茶 團重

。 蔭

箸 位事 獅子 あふき 麩

。 蔭

箸 陽ら その物 具

。 蔭

神社 十ら 十山 若菜の心

。 蔭

良席子 たもと 杖 竹子 かた子

。 蔭

良 巽 坤 乾 墓 了杖 箱さす

。 蔭

すまいと 鴈 まつり

。 菓

鏡 牛 大根 うら木 川鳥

。 酢

栞 抽 番 蜜 柑 粉 紅 具 やせ佐師

。 冷

老女のりはひ 冬の月 晝 なく大

。 教

うふやに子の志ぬめる 右情少 孤に有

。 教

かおら うあけ釣 心 くのや団子

。 教

大酒 鷹 花 舟 筒 守 母衣

。 教

猫 榜 守 せんたんの実 虫 馬

。 涼

あすやち

。 涼

石葛 倉山 月 午水 行水 髪

。 涼

夕霧 西路 榜の上 十夜嵐 柳かげ

硯 管 筆 屏

詩 琴 旅 人 丸 信 産 敷
氏 之 の か さ ゐ し ろ

落武者 十所 之 灵
言 景 物 蛤 貝 山 子 川 魚 之 子

双 六

又 紙 す く を ほ 了 や 有
后 の 位 事 鯨 よ り 舟

炭 敷 奇

正 月 の め き う 飯 銀 山
あ ゐ 及 可 し 足 袋 紙

直 敷 小

象 生 ち の ろ 花 さ こ
神 慮 さ し 禱 矢 法 衣

居

鷹 灸 石 炭 膳 井 筒 天 水
題

す ぐ

口 恥 筆 十 袖

吸 摺

口 膏 薬 汁 蛭 た は こ
さ う ず び 午 墨 玉 板 ま り

す く

針 糸 細 工 基 石 蛤 貝 柏 子 心
髪 網 紙 田 炭 水 昌 な め し 皮

名 処

未 松 山 白 波 雪 か ぼ る ち ぎ ろ う つ ろ ぎ 十
卯 田 川 都 島 ま つ ち 山 水 川 思 十 人 月

〇 鈴鹿川 旅夜 五月雨 神路の山
 〇 徳 磨 嗔やく 藤汐煙 4島と深氏 行平身
 のるりすくまのまうし

〇 住 去 わす小草 返書アガのよそめ 山岸に
 〇 菅原佐見 小初せ山 有明の空 子規

ンせの海情さあきさの玉のすりくすこと
 ちのめ和泉のそちけきふん木のとあきまひ
 ろひて神澤となすけん 徳言やまき
 の文にしろすれよちんが今更あまのちく
 ぢんあしん はめつらし気ちくそいぶしつ

今更初會 七巻に池田氏は誰子予か
 左めにあめる處の書し見うま月をみきねし
 誰かいのあしけしをさしやうしめふ木と彼
 是まよのまの女あけよとめちく問難し
 ことまた玉柳菊のつ巻を得ちうなになかく
 名つくやとしは暁初本結にそつれ
 けといつ予さ計はあらゆめ付よお
 ほつかなる玉柳二たひ三たひありて祓
 之のといふ心にあんとまきこえさすれは
 けしふみやみぬ 深き厨子にゆし二の

まろに巻せぬところ物とわろしにせ
人におほや斬いあつりしと令信子とい
ふが咬かせはとかをはいちわかところを
きりしなり

葉那子誌之

此八冊者池田氏是誰子所編次以與一
小子之書也小子深祕自誅某偶得閱之曰
誠予誦習者之至寶也只恐將來來
至湮沒故欲錄梓廣其傳於不朽於

是以付刻劇氏

于時宣之文幸且大員上院

巽氏令信跋



